

# 針 槐



ア 頭  
カ 感性  
シ 視野  
ア 汗

西合志中学校  
学校だより 8月号  
令和2年8月24日

発行責任者 平尾 健吾



## 地獄と天国



梅雨が明けたとおもったら、耐えられないような暑さが続いたこの夏でした。しばらく残暑も続きそうです。どうぞご自愛ください。

先頃読んだ本で興味深い話がありました。今回はその話からさせていただきます。

地獄と極楽は全く同じようなところで両方とも美しい大理石でできた壮大な部屋があり、そこに幅2メートルあまりのテーブルがあって、そのテーブルの上には山海の珍味が並んでいるのです。その山海の珍味を食べるためには両方とも握るところを除いて1メートル半の箸を使うことだけが決まっています。そんな同じ条件で、地獄にいる人は一人残らずやせ衰えて目玉が飛び出し、餓鬼のようにいらつき、極楽にいる人はその反対に一人残らず健やかで、にこにこ談笑しているということです。全く同じ条件のところは地獄になったり極楽になったりしているというのです。

さて、ここで条件が違うのは、そこにいる人だけです。地獄にいる人たちは自分のことばかりを考え、どうしたら自分だけ食べられるかと、長い箸で食べ物をどうにか食べようと必死になり、何日も何日も香ばしい山海の珍味を鼻先にしながらどうしても食べられず、いらつき、目玉が飛び出し、やせさらばえています。一方、極楽の人たちは相手のことを考え、思いやりを持って長い箸を使って互いに好きなものを食べさせ合っていたのです。

この話、死後の世界にだけ当てはまるのではなく、現実の世界にも当てはまるのではないかと思います。一番身近な学級を考えてみましょう。みんなが自分勝手に、人の悪口が絶えず、周りの人のことを考えない学級を想像してみてください。まさにそこは地獄でいつもお互いがいがみ合って、いじめやけんかの絶えない所になるでしょう。

一方、みんながお互いのことを考え思いやり、労りあっている学級は笑顔の絶えない平和な所になるでしょう。

新型コロナの流行が未だに拡大しています。そんな中で「コロナを正しく恐れる」ことが今必要です。いつ誰がコロナに感染するかも分かりません。予防対策を万全に行い、まずは自分が感染しないように心がけることは大切です。しかし、不幸にも感染した人は治療すれば治ります。感染したからといって嫌がらせを受けたり、差別されたりするのは間違っています。パンデミックの今だからこそ思いやりを持ち、お互いが助け合い、労りあっていくことが大切なことです。

### 生活リズムを整えると体の調子もよくなり、免疫力も UP します



#### 「早寝」

- ① 10:30~11:00 までには寝ましょう②スマホやゲームは寝る2時間前まで
- ③毎日、同じ時間、同じサイクルで眠るようにしましょう。

#### 「早起き」

- ①しっかり寝て元気よく起きましょう②カーテンを開け朝の光を浴びよう
- ③毎日、同じ時間、同じサイクルで起きるようにしましょう。

#### 「朝ごはん」

- ①毎日、朝ごはんを食べましょう②朝ごはんをよく噛んで食べましょう
- ③朝ごはんを作ったり皿洗いなどの手伝いをしよう

### 行事予定・連絡事項

- 8/24(月)  
前期後半開始 全校集会
- 8/24~28日  
午前中④時間授業  
給食あり
- 8/25, 26  
前期実力テスト
- 8/29(土)  
PTA資源回収→ 中止
- 9/16, 17, 18  
前期期末テスト

### 西中野球部より

#### 球磨中・佐敷中野球部へメッセージと義援金

先日の豪雨で球磨・葦北地方は甚大な被害がありました。両校の野球部の状況はというと球磨中学校は生徒の家が、佐敷中学校は学校が浸水し個人や全体の野球の道具類が使えなくなったそうです。そこで西合志中野球部では、保護者総会で話し合い、被害に遭われた野球部に何か出来ないかと考え、メッセージと義援金を送ることになりました。「いつか練習試合が出来たらいいですね。」「被害は大変だと思うけど頑張って下さい」などの心を込めたメッセージと義援金を送ったところ、早速、球磨中学校の監督や後援会長から御礼の電話がありました。同じ野球をしている仲間として助け合いお互い切磋琢磨してまたこかで会えたらいいなと思っています。